

# デジタルデバイド対策としてのスマホ関連講座

東温市教育委員会生涯学習課

## 1 概要

東温市では、デジタルデバイド対策としてスマホ関連講座を開催している。高齢者の方やスマホを上手く利用できない方を対象とし、企画や教材準備、講師派遣等について事業者からのサポートを受け、連携実施している。

## 2 今年度の取組

中央公民館と川内公民館の両公民館を会場にすることで、市内の方々が参加しやすい環境を整え、実施した。ある事業者と連携実施したスマホ教室は、月1回の開催を基本とし、その回のテーマ（基礎講座、写真・動画撮影等）を決めて1時間程度の講義をし、その後質問タイムを設けるといった形態で開催している。また、別の事業者と連携実施したスマホ基本講座は、月2回の開催で1時間×3コマを基本として実施している。こちらはテーマを設けず参加者の質問に対して回答していく形態である。これら二つの講座の募集定員は15名程度とし、8割以上となる方が参加した。

また、県と県内20市町で構成する愛媛県・市町DX推進会議で、今年度のデジタルデバイド対策の一つであるフォローアップ型スマホ教室も公民館事業として実施した。この事業では、10人の参加者を募り、1.5時間×1コマの教室を3か月続けて行った。

どの講座も参加者は高齢の方が大半を占めていたが、熱心に講師の説明を聞いたり、自身のスマホで様々な使い方を学んだりしていた。通話やメールだけでなく、多くのスマホ機能を使えるようになる学びの場を提供できたと考えている。



## 3 今後の課題

スマホ関連講座は高齢者の方に人気のある講座となっている。そのため、回数を増やす、講座の時間を増やす、定員を増やす等の対応が必要になっているが、今後、連携事業者と協議のうえ実施していこうと考えている。

また、すでに参加した方と新規で参加する方が同じ講座を受講する際に、それぞれの方が満足できるよう、既習事項や新規事項を織り交ぜて行うなどの工夫が必要である。